

鳥はいつまでものようになつて大空を羽ばたくようになったのでしようか？始祖鳥の化石は、私たち人類がこの問題を解く手がかりとして、初めて手にした化石でした。長い尾、手の鋭いかぎ爪、鋭くつがった歯など、骨格だけ見るとまさに小型の肉食恐竜。しかし、骨格の周囲には、はつきりとした羽の痕跡が残っていて、「鳥」と近縁であることが容易に想像できます。最近では「始祖鳥は、鳥か恐竜か」という議論がありますが、いずれにしても恐竜から鳥への進化の過程を示すものであることは間違いないとされています。

ジュラ紀後期の地層から発見された。これまでに11体分の化石が知られています。この地域には、ジュラ紀の地層が分布していて、始祖鳥以外にも保存状態の良い化石がたくさん見つかっています。化石が含まれている地層は、クリーム色をしていて板状に薄くはがれる特徴があり、古くから石版として利用するために採掘が行われてきました。この地層は珊瑚礁に広がる浅い海に堆積したと考えられています。したがって、化石の保存状態が極めて良いことから、生物の分解がほとんど進まない特殊な環境だったと考えられています。

(文字真／恐竜博物館池上直樹)

恐竜時代への旅

第32話

始祖鳥のふるさとー ゾルンホーフエン



DATA

- ①ゾルンホーフエンの採掘場
- ②始祖鳥化石（ベルリン標本レプリカ）

子育て日記



長男・^{るいと}琉仁くん（6歳・左）
長女・^{りおん}莉音ちゃん（4歳・右）

元気の源

わが家の琉仁と莉音の仲よし兄妹。ちよっぴり怖がりなひょうきんな琉仁と負けず嫌いで頑固な莉音。性格が正反対の二人はよくケンカもしますが、やっぱり仲よし!! 最近、進んでお手伝いをしてもらえるようになった子どもたち。食事の準備や洗濯物をたたんでくれたり…。いつもありがとう!! 毎日、すごく助かっています。そんな二人を見ていると、自然と笑顔になり仕事の疲れも吹っ飛びます。二人の子どもたちは家族の「元気の源」です。これからも元気いっぱい、笑顔いっぱいの仲よし兄妹でいてね♡

(文・写真／小坂・奥村雪乃お母さん)

今日から始まる 中性脂肪の分解



軽く汗ばむ運動を1日30分以上、週2~3回は取り入れてみてください。運動する時間がとれない場合でも、生活の中で体を動かす習慣をつけてみましょう。

保健センターでは、保健師や栄養士が健康相談を受け付けています。まずは電話で。お気軽にご連絡ください。

☎保健センター ☎282-1602

健康へのヒント



肝臓は自覚症状がない「沈黙の臓器」

近年、増加傾向にある「脂肪肝」。肝臓内の中性脂肪が10割以上の状態を指します。糖分や油料理の過剰摂取、飲みすぎ、運動不足が主な原因で、生活習慣病の一つです。

肝臓は病気になることも、目立った自覚症状はありません。「沈黙の臓器」と例えられるように、身体が疲れやすいといった程度です。だから症状が進行してから気づくことも少なくありません。症状が悪化してからで

は、数年以内に肝炎、肝硬変、肝臓がんへ進行しやすいといわれています。そのため症状が出る前に生活習慣を見直して、改善することが重要となります。

脂肪肝は、超音波やCTといった検査で調べることができですが、治療に有効な薬はありません。だから食生活と運動の改善が大切です。体重や腹囲が減少したら、内臓の中性脂肪が減っている証拠といえます。

Library Information

町立図書館 カルチャーセンター1F
☎ 282-0888 休館日/毎週月曜日

Book おすすめ 今月の本

ゴーストハント⑦ 窓を開けて

小野不由美 著

能登からの帰り道に立ち寄った湖。そこにナルが探し求めている何かがあった。シリーズ1作からの謎がついに明かされる!



春を背負って

笹本 稜平 著

長嶺亨は脱サラをして父親の山小屋を継いだ。美しい自然に囲まれたこの山小屋には、悩める人を再生する不思議な力があった。



新刊書情報

12月は14冊の本が入りました

- 一般書 (11冊)
 - 小説/鳴門秘帖1~3 (吉川 英治 著)
 - 雑誌/家庭画報1月号 (世界文化社 著)
 - 小説/ころころ (島中 恵 著)
- 児童書 (3冊)
 - 食物/かんづめのひみつ (佐藤 守 著)
 - よみもの/そら色のピラミッド (飯田 一郎 著)

あしによきによき

深見 春夫 著・絵

大きなそら豆を食べたおじさんの左足がどういふわけかによきによきのびだし、家の外へ。林をぬけ、森をぬけ、街までのびで…。

